



国際社会貢献と学生ボランティア

グローバル・コミュニティの一員として

2011年 9/27 (火) 13:00 ~ 17:00

神戸大学 六甲台キャンパス アカデミア館 多目的室 (5階)
神戸市バス 36系統「神大正門前」下車、放送大学兵庫学習センターと同じビル



入場無料・申込み不要

対象：国際貢献活動を希望する学生、経験のある学生
ボランティア活動を希望する学生、経験のある学生
上記領域に関する研究者、実務者、及び一般の方

■ 文部科学省「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム（学生支援 GP）」に採択された神戸大学の事業「地域に根差し人に学ぶ共生的人間力—震災の記憶の伝承と組織的体制の構築による学生活動支援—」が2011年度を以て終了する。阪神淡路大震災を経て本GPに至るまで、神戸大学に連綿と積み重ねられてきたボランティア活動の実績を、今後どう継承し発展させていくのか、全学的な議論が必要である。そこで、都市安全研究センター学生ボランティア支援室は、2011年5月から10月にかけて公開シンポジウムを4回にわたり開催する。

■ 第3回目は、学生ボランティア活動における「海外」あるいは「国際社会」というフィールドの持つ意味と重要性を議論する。本学の学生ボランティア支援が焦点を当ててきた「地域社会」は、目下、国を越えた結びつきを様々なレベルで深めていきつつある。そういった状況を踏まえ、今後、当室がどのような視点とコンセプトのもとで国際的社會貢献を学生支援活動のメニューに組み込むべきかについて、既に豊富な国際的社會貢献活動、国際交流事業、国際社会での人材育成等の多様な実践を積み重ねてこられた学内外の先生方をお招きして学生の報告もまじえながら議論を深める。



13:00 ~ 13:05 開会の挨拶

神戸大学都市安全研究センター長

田中泰雄

13:05 ~ 14:00 基調講演「3・11で何が変わったか—若者の価値観と自意識—」

元日本YMCA 同盟総主事/世界YMCA 同盟難民・開発担当/現・青年海外協力隊育てる会顧問

宮崎幸雄

14:00 ~ 14:30 講演「国際社会貢献をめざす学生の後押し—GSICS 国際公務員養成プログラムについて—」

神戸大学大学院国際協力研究科 准教授

林 美香

14:30 ~ 15:00 学生報告

国際協力 NGO PEPUP

國光智子 (経済学部)

被災地NGO協働センター(日本財団ROADプロジェクト出向中)

頼政良太 (理学部)

15:10 ~ 17:00 パネルディスカッション

コーディネーター：神戸大学大学院国際協力研究科 教授 ロニー・アレキサンダー

パネリスト：

JICA兵庫 所長/国際防災研修センター(DRLC)所長

伊禮英全

兵庫県国際交流協会 理事長

齋藤富雄

アジア福祉教育財団難民事業本部関西支部 支部長代行

中尾秀一

神戸大学留学生センター 教授

朴 鍾祐

国際協力 NGO PEPUP

國光智子

被災地NGO協働センター(日本財団ROADプロジェクト出向中)

頼政良太



ほくもグローバル・
コミュニティのメンバー
だよ!



懇親会申込み用紙

※シンポジウムは申込み不要です

FAX: 078-803-6028

E-mail: svcs@port.kobe-u.ac.jp

17:45 ~ 19:30 会場ビル内のレストラン「さくら」 会費 一般 ¥ 3,000
学生 ¥ 1,500

お名前 ※学生・一般 どちらかに○

電話番号

ご所属

E-mail

主催・問合せ先：

神戸大学都市安全研究センター学生ボランティア支援室

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 1-2-1

TEL 078-803-6256

FAX 078-803-6028

E-mail: svcs@port.kobe-u.ac.jp

http://www.org.kobe-u.ac.jp/svsc/

